



堺はひとつ市民ウ
オーケストラ9月23日

教育のつどい大阪2013

10月19日(土) 13:30

守口文化センター
京阪守口市・地下鉄守口

発行 大阪市学校園教職員組合 大阪市中央区法円坂1-1-35(大阪市教育会館内)

TEL 6910-8700 http://osaka-shikyo.sub.jp/
FAX 6910-7990 E-mail o-sikyol@sea.plala.or.jp



幼稚園廃園・民間移管反対の市会陳情37件

保護者・地域から存続要求!



幼稚園民営化撤回陳情署名を提出=9月4日



9~12月市会開会日の包囲行動=9月10日

9~12月市会

都構想、地下鉄民営化反対 30人学級署名11月提出

市会で2回継続審議となっている市営交通民営化条例、大阪都構想を巡り重大な局面を迎えた9、12月市会が9月10日開会し、市対連・大阪市をよくなる会の市役所包囲行動に140人が参加しました。

12時からの淀屋橋宣伝では、市立幼稚園民営化反対、住吉市民病院存続、大阪都構想反対などを訴え、宣伝行動は80人が参加し400枚のビラを配布しました。12時30分からの集会后、思い思いのプ

ラカードを持ち寄り「大阪都構想で大阪市をつぶすな!堺市をつぶすな!市民はじめの『市政改革プラン』は撤回せよ!橋下市長は『慰安婦』暴言を謝罪し、市長を辞任せよ!」などのシュプレヒコールで市役所包囲パレードを行いました。

公募人材への厳格対処決議

市会本会議で26日、美延議長(維新の会)の政治資金パーティーに市立高校吹奏楽部の演奏が行われた問題で、議長の不信任決議が可決されました。「維新

また、「不祥事を起こした公募人材への厳格な対処等を求める決議」も可決され、「市長が掲げる公募制度の理念が根底から覆された」とし、セクハラ・パワハラ等の公募校長・区長への厳格な対処を求めました。

存続求める陳情継続審査

市会教育子ども委員会が19日開かれ、

市対連交渉 幼稚園 空調設置 3歳児保育 放棄

園ごとに出されている公営での存続・廃止見直しを求める35件の陳情が「継続して審査」の扱いとなりました。大阪市教育の民営化計画の白紙撤回を求める陳情は、不当にも維新、自民により不採択とされました。

議の音が挙げられ、五条幼稚園等の地域でも民営化反対の声がさらに広がっています。大阪市教は各幼稚園・地域の取り組みとの共同を進めるとともに、幼稚園民営化反対、学校統廃合反対、30人以下学級実現を求める署名の取り組みを進めています。(11月初旬提出予定) 職場で地域で民営化反対、ゆきとどいた教育を求める署名への協力を呼びかけましょう。

子ども青少年局は、「今回は19園の園名を発表。40園については方針としては民営化に変わりはないが、第一期の取り組みを検証して次のステップに行く、現時点はその段階」と答えました。

公募校長「制度が問われる」

11人中6人が不祥事

橋下徹市長が導入し、4月に就任した11人の小中学校の公募校長のうち、新たに3人がセクハラやパワハラ疑いがあると市会委員会で指摘され、過半数の6人が半年足らずで不祥事を起こす異常な事態となっている。9月20日付新聞各紙が識者の意見を掲載し、梶田毅一・元兵庫教育大学校長は、「もはや個々の校長



子ども青少年局は、「今回は19園の園名を発表。40園については方針としては民営化に変わりはないが、第一期の取り組みを検証して次のステップに行く、現時点はその段階」と答えました。

の資質や研修の問題というより、公募で多数の校長を選ぶ制度そのものが問われている事態だ。十分検討をせず、思いつきで政策を進める姿勢は改めるべきだ(読売)。松浦善満・和歌山大学教授は、「授業展開や子どもの成長への配慮などの教育的専門性も必要だ。その専門性がなければ教職員の信頼は得られない。相次ぐセクハラなどの不祥事はそれ以前の問題」と指摘しました。大阪市教は市対連交渉で「子どもの心に傷を残したこと」の責任を追究しました。学校選択制など教育破壊をすすめるために導入された、「橋下市長のマネジメント改革」としての任期付き校長(民間人)の募集・任用に反対します。来年度の大量採用(35人)は撤回すべきです。

仲間が増えた!

青年を誘ってパーティーに つながり大切に組合員拡大

職場のつながりを大切に、青年を中心とした支部の取り組みがすすんでいます。夏休み港支部では、すべての職場を対象として訪問を実施。特に、幼稚園の職場では、民営化の動きや、組合の役割などを伝え対話がすすみました。青年を集める企画として、毎年恒例になったビアパーティーには、組合員が青年を誘って参加。分会交流も兼ねて参加する分会も。また、はじめての青年が、青年を誘って参加するなど、つながりが大きく広がりました。

北大阪では、以前からつながりのあった、先輩の講師が、職場の組合員のはたらきかけで2人も加入。つながりを大切にする、大阪市教の組合員です。

教え子を再び戦場に送るな!